



今秋、全国報徳サミット 筑西市大会が開催されます

関文化課（本庁3階） ☎22-0183

尊徳廻村図（下館小学校蔵）



二宮尊徳（にのみやそんとく）（1787年～1856年）は、小田原藩柏山村（現在の神奈川県小田原市）に生まれ、江戸時代後期の天明・天保の大飢饉で疲弊した数多くの藩や村を、徹底した実践主義により復興させた農政家です。

筑西市でも、天保の大飢饉などで苦しんでいた下館藩の家老たちが尊徳に教えを請い、救われた経緯があります。この復興の足跡は、今でも市内各地で見ることができ、嘉家佐和地区と掉ヶ島地区には記念碑、花田地区には報徳仕法に使用された水車や枅などが残されています。

今日の社会情勢は、大規模な自然災害の発生、社会経済活動の拡大など、日々大きく変化しており、リーダーシップや優れた創造力を発揮できる人材が求められています。また、東日本大震災から8年が経過しましたが、依然としてサミット参加市町村を含む被災地では、さまざまな立場の人たちが、復興に向けて大変な努力を続けています。

第25回全国報徳サミット筑西市大会

- ▶テーマ：「報徳仕法に学ぶ 心豊かでたくましく生きる ひとづくり・まちづくり」
- ▶日時：令和元年11月9日（土）
午前9時開場 午前9時30分開演
- ▶会場：明野公民館 イル・プリランテ
- ▶内容：報徳学習発表（五所小学校）、基調講演
パネルディスカッション、大会宣言決議など
- ▶参加費：無料
- ▶主催：筑西市報徳サミット実行委員会
- ▶共催：全国報徳研究市町村協議会、筑西市、筑西市教育委員会
- ▶後援：文部科学省、茨城県、茨城県教育委員会（予定）

参加市町村

北海道：豊頃町
福島県：相馬市、南相馬市、大熊町、浪江町、飯舘村
茨城県：筑西市、桜川市
栃木県：日光市、真岡市、那須烏山市、茂木町
神奈川県：小田原市、秦野市
静岡県：掛川市、御殿場市
三重県：大台町

このような状況において、下館藩の財政再建や荒廃した周辺農村の復興に尽力し、生きる希望や夢を与えた二宮尊徳の報徳仕法からは、大変学ばべきこと

が多く、私たちの将来においても、大きく役立つことが期待できます。

そこで、二宮尊徳の報徳精神という大きな絆で結ばれている市町村が、筑西市に一堂に集い、報徳仕法を通じた「心豊かでたくましく生きるひとづくり・まちづくり」に活かすために、第25回全国報徳サミット筑西市大会を開催します。



「おっこさん」こと渡辺良子さんから タイプアート作品を寄贈していただきました！

市民栄誉賞受賞者のタイプアート作家・渡辺良子さんが、全国報徳サミットの成功を祈って「二宮尊徳像」を制作し、作品を市に寄贈してくださいました。前回の第13回全国報徳サミット筑西市大会の際にも、「二宮金次郎像」を制作し、寄贈していただいています。その「二宮金次郎像」は、現在アルテリオの1階に展示されていますので、ぜひご覧ください。また、今回の作品は、ポスターやチラシのデザインに取り入れる予定ですので、併せてご覧ください。

